

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、
当該導入に関して資料等の提供を招請します。

令和 7 年 4 月 21 日

国立大学法人宮崎大学

契約担当役 理事 坂本 秀敬

◎調達機関番号 415 ◎所在地番号 45

○第 1 号

1 調達内容

(1) 品目分類番号 22、31

(2) 導入計画物品及び数量

脊椎手術支援ロボットおよびモジュラーテーブルシステム 一式

(3) 調達方法 購入等

(4) 導入予定時期

令和 7 年 8 月以降

(5) 調達に必要とされる基本的な要求要件

A) 脊椎手術支援ロボット

- a) 術前 CT 画像に基づく高精度な術前プランニング機能を有すること。
- b) ロボットアームを用いた術中のスクリュー挿入支援機能を有し、術前プランに忠実なインプラン置が可能であること。
- c) 当院で運用中の StealthStation ナビゲーションシステムと互換性を有し、データの連携と統合運用が可能であること。
- d) ナビゲーション機能により、手術器具やインプラントの位置可視化が可能であり、X 線被ばくの低減が期待できること。
- e) ロボットシステムを含む一連の脊椎手術支援機器の操作・保守に対して、迅速かつ的確なサポート体制が整っていること。

B) モジュラーテーブルシステム

- a) X 線透過性に優れ、患者の頭部から下肢までの範囲で O-arm の進入・配置を妨げる構造的な制限が無く、O-arm による術中イメージングが患者の全身で可能であること。
- b) 患者体位の変更(仰臥位・腹臥位・側臥位)や 180 度回転など、多様な体位に対応する調整機構を有すること。
- c) 最大で体重 250kg までの患者に対応可能な耐荷重性を有し、術中の安定性・安全性が確保されていること。
- d) テーブルトップを交換可能とし、脊椎以外の手術にも柔軟に対応できる構造であること。
- e) 電動式フロアロック、自動水平復帰機能、リアルタイム表示モニタを含むコントロールパネ

ルなど、操作性と安全性に優れたシステムであること。

2 資料及びコメントの提供方法

上記 1 (2)の物品に関する一般的な参考資料及び同(5)の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

(1) 資料等の提供期限 令和 7 年 6 月 6 日 17 時 00 分（郵送の場合は必着のこと。）

(2) 提供先 〒889-2192

宮崎市学園木花台西一丁目 1 番地

国立大学法人宮崎大学財務部

経理調達課 小田 紗菜 電話 0985-58-7574

3 説明書の交付 本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

(1) 交付期間 令和 7 年 4 月 21 日から令和 7 年 6 月 6 日まで。

(2) 交付場所 上記 2(2)に同じ。

4 説明会の開催 本公表に基づく導入説明会を開催する。

(1) 開催日時 令和 7 年 4 月 30 日 14 時 00 分

(2) 開催場所 宮崎大学木花キャンパス事務局 4 階会議室

5 その他 この導入計画の詳細は導入説明書による。

なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

6 Summary

(1) Classification of the products to be procured : 22, 31

(2) Nature and quantity of the products to be purchased : Spinal Surgery Support Robot and Modular Table System – One Set

(3) Type of the procurement : Purchase

(4) Basic requirements of the procurement :

A) Spinal Surgery Support Robot

a) Must include high-precision preoperative planning software based on CT images of the patient.

b) Must support accurate intraoperative screw placement via a robotic arm, precisely following the preoperative plan.

c) Must be compatible with the StealthStation™ navigation system currently in use at our hospital, allowing integrated data sharing and system operation.

d) Must visualize surgical instruments and implants via navigation functionality, with the potential to reduce intraoperative radiation exposure.

e) Must have a reliable and prompt support and maintenance system in place for both operation and troubleshooting.

B) Modular Table System

a) Must have excellent X-ray transparency and be free of structural constraints that

impede the approach or positioning of the existing O-arm throughout the entire body, from the head to the lower extremities, thereby enabling comprehensive intraoperative imaging with the O-arm.

- b) Must support flexible patient positioning (supine, prone, lateral) including 180° rotation using a safe and adjustable mechanism.
- c) Must support a patient weight of up to 250 kg, ensuring safety and stability during procedures.
- d) Must feature interchangeable tabletops (spinal and fluoroscopic) for versatile surgical use.
- e) Must include features that enhance operability and safety, such as an electric floor lock, auto-leveling function, and real-time control panel display.

(5) Time limit for the submission of the requested material : 17:00 6 June, 2025

(6) Contact point for the notice :

Suzuna Oda, Procurement Section, Accounting Division, National University Corporation University of Miyazaki, 1-1 Gakuen Kibana-dai Nishi Miyazaki-shi 889-2192 Japan, TEL 0985-58-7574